

広報はだの7月1日号に関するアンケート

作成日：令和7年8月13日

回答数	6
-----	---

問1 小田急線4駅でのにぎわい創造の取組みで、興味があるのはどれですか。(複数回答可)

項目	秦野駅 (北口周辺ライトアップ)	渋沢駅 (ものづくり・カルチャー)	東海大学前駅 (学生の力を生かしたまちづくり)	鶴巻温泉駅 (温泉・ジビエ)
回答数	4	0	3	2

問2 小田急線4駅でのにぎわい創造の取組みで、新しいアイデアがあればお聞かせください。

あの程度のライトアップでにぎわいが創生できるとは思いません。
人が集まるからにぎわいが生まれるのではなく、にぎわいがあるところに人が集まることをもう少し理解した方がいいと思います。
秦野はせっかく子育てしやすい街なのだから、大型商業施設を誘致するなり、せめてイオンをモール化するなり、大きなお金を動かす努力をした方がいいと思います。
秦野市内の高校が出願時点ですべて定員割れした事実をどう受け止めているのでしょうか。
若者は秦野を出ていくばかりです。
森林観光では、人は集まりません。

問3 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

特になし

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	3	3	0

○年齢

項目	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代以上
回答数	0	1	2	1	2